

## 翠星高等学校との議会報告で寄せられた意見について

No	議会報告会での高校生からの主な意見	常任委員会での協議内容
1	地下道を自転車に乗ったまま通過する人がいるのでぶつかることのない構造にしてほしい。	地下道を広げたり、階段にすることは白山市では対応できません。高校生だけが使用するとは限りませんので、市内全戸配布されている交通事故のあらましや広報はくさんで注意を呼びかけていきたいと思います。
2	イヤホンをつけたまま自転車に乗る人がいるので危ない。	石川県道路交通法施行細則では、安全運転に必要な音または声が聞こえないような状態で車両等を運転しないことと定められています。自転車は軽車両で、自動車と同じように交通ルールを守らなければなりません。交通事故のあらましや広報はくさんで自転車利用時のマナーアップを呼びかけてまいりたいと考えております。
3	大雪の際に歩道の除雪がされておらず車道しか通れなかった。	歩道の除雪路線として、小・中学校や公共施設を除雪対象としており、全ての路線を通勤、通学の時間帯に合わせて除雪することは、非常に困難な状況です。除雪機械購入補助制度の申込み期間を延長するとともに機械購入枠を拡大し、町会をはじめ市民の皆様にも御協力いただける体制づくりに心がけます。
4	アピタから青葉台に入る道に街灯が少なくて危ない。	一部が東明小学校の通学路となっており、概ね各電柱に町内会により街灯が設置されています。パトロールや市民の方々からの通報により現場確認を行い、照明灯具の修繕を随時行い、安全確保に努めていますので、お気づきの点がありましたら土木課まで御連絡下さい。
5	アピタから中央病院あたりの8号線の歩道が割れていたりして危険。	国道8号の歩道の破損箇所については、市職員により現地確認を行い金沢河川国道事務所加賀国道維持出張所に連絡いたしました。

6	地下道から松任駅までの街灯が暗い。	パトロールや市民の方々からの通報により現場確認を行い、交差点や通学路照明の灯具の修繕を随時行い、安全確保に努めていますので、お気づきの点がありましたら土木課まで御連絡くださるようお願いいたします。
7	通学にちょうどよい時間のバスがない。バスの本数をふやしてほしい。	翠星高校の登下校に利用できるバスにつきましては、路線バスとコミュニティバスがございます。高校生の御利用につきましては、恒常的な御利用が少ない状況で、バス業界全体で運転手不足が深刻です。増便は難しいというふうと考えております。
8	市をまたいだバスが少ない。他市のコミュニティバスとの乗り継ぎがふえたらいい。	双方向の乗り継ぎ利便を確保するには、同時刻に出発するような設定をしなければならず、市内のダイヤが過密で余裕がございません。地域公共交通協議会に能美市、野々市市、川北町にも御参加をいただいておりますので、より効率的で効果的な連携ができないか、検討したいと考えております。
9	成町の信号が夜間になったら待つ時間が長い。点滅信号になる時間を早められないか。	早い時間に点滅信号にすると、無灯火の車両などが走行してくると大変な事故になりかねません。また、横断に時間のかかる高齢者などは、点滅になると逆に渡りにくくなります。警察では、午後10時以前では、自動車の通行量も多いことから近隣の信号と連動させながら、歩行者が安全に渡れるように現在の設定にしているとのことでした。
10	イオンから辰口に至るまでに街路樹が少なく、夏場に影がない。	街路樹の無い箇所につきましては、台風・猛暑などでの倒木、枯死したものであり、今後補植を含め、道路管理にどのような樹木がよいか考えていきます。
11	剣崎町の道路が危険。	道路管理者である石川県に対し、早期事業化を要望してまいりたいと考えています。

12	松任駅の駐輪場が狭く、盗難も多い。	<p>松任駅南口は自転車が合計555台入ります。どの駐輪場も奥のほうはあいていることも多く、今後は小まめに放置自転車の整理・撤去をしていきたいと考えており、現時点では、南口での増設は考えていません。</p> <p>盗難については、防犯カメラ3台を設置することにより、被害は大幅に減少しております。また、鍵かけが盗難防止に役立ちますので、駐輪場に看板を設置しているほか、警察、防犯協会、市で毎年、各駅で自転車盗難防止キャンペーンを行っております。さらに、白山署に対してパトロールの強化もお願いしています。</p>
13	松任駅周辺に気軽に寄れる喫茶店等の店がほしい。	<p>現在改修を終えた松任文化会館1階部分において、誰でも利用できるスペースとして、飲み物の自動販売機とテーブル、椅子を設置しており、高校生にも若干御利用いただいているところです。引き続きテナントのできるだけ早い入居について募集等鋭意進めてまいりたいと思っております。</p> <p>10月に願いが通じたのか、駅前に喫茶店が1店オープンしております。そこも含めまして、既設の飲食店が近隣にもございますので、そちらを御利用いただくようお願いします。</p>
14	公園が少ない。	<p>市内には300を超える公園があり、住民1人当たりの都市公園面積も全国平均を上回っておりますが、地域によっては公園が不足する所や、小さな公園しかない所もあります。こうした地域に公園を設置したいと考えておりますが、本市の都市公園の面積が、国庫補助採択基準を上回っているため、補助を受け新たに公園を整備することが難しい状況で、他の手法がないか検討している状況です。</p>

15	木津町の神社付近で壊れたコンクリートがそのままになっている。	木津北交差点付近になりますが職員が確認し、現在コンクリート片は撤去しました。また道路管理者の県にも現場確認をお願いしました。
16	家族で気軽に行けるレジャー施設をふやしてほしい。	もし遊園地のような施設を望むのであれば、実現は難しいと思いますが、公園の中で設置できるようなものであれば、検討していきたいと考えております。
17	松任総合運動公園のトレーニング機器は良いものがあるが、台数が少なく休日は混みあう。	近隣の市町と比べると低料金で利用できることから、平日の利用が多いと思っております。トレーニングルームのスペースを考えますとこれ以上に器具をふやすことはなかなか難しいと感じております。休日には市内の他施設の利用促進を図れないかということも考えてまいりたいと思っております。
18	音楽フェスやスポーツイベントなどを行い、白山市の魅力を伝える機会をふやしてほしい。	<p>本市では、一里野音楽祭やいしかわ・白山風と緑の楽都音楽祭、白山国際太鼓エクスタジアなどを開催しており、特に一里野音楽祭はことし、若者をターゲットとしたミュージシャンに出演いただき、高校生などにも人気を博す音楽フェスとしてにぎわいました。</p> <p>市単独でのスポーツイベントということになりますと、費用や運営スタッフの確保など課題もたくさんありますので、今後、調査研究を行ってまいりたいと考えています。今シーズンから本市をホームタウンとしておりますフットサルチームのヴィンセドール白山との連携による市のPRということも取り組んでまいりたいと思っております。</p>
19	地元野菜を使用した商品の開発を行い、農業をしている人たちの6次産業化にも関わりたい。	近年、地元農産物を使った6次産業化や新商品の開発に取り組む事業者がふえてきています。学生ならではの視点と柔軟な発想をもって、新商品の開発に今後取り組んでいただければと思います。

20	<p>幅広い年齢層の地域の人たちが集まれる場所でバザーなどを行い、地域の方との交流する機会をふやしてほしい。</p>	<p>白山開山1300年記念事業の一環として、昨年は白山の恵みフェア、そしてことしはいいとこ白山フェスタを松任文化会館周辺にて開催いたしました。ともに特産品の販売やステージイベントが盛況で、幅広い年齢層の方にお越しいただきました。このような地域のイベントは、現在、市のメール配信サービスや市観光連盟のホームページなどで広報しておりますが、今後はSNSなどを活用してさらなる情報発信に努め、より多くの方に地域の方々との交流の機会を持っていただきたいと考えております。</p>
21	<p>道の駅めぐみ白山に買いたいものがなく、寄るきっかけがない。</p>	<p>直売所では、白山市の豊かな食材に触れられ購入できることや、レストランでは地元食材を使用した他では食べられないメニューが味わえます。特に翠星高校とは、市の地産地消推進事業により地元食材を使った商品開発を行い、大きくかかわっています。中・高校生の皆さんにもたくさん来ていただけるような仕掛けも行っていきたいと思っています。</p>
22	<p>除雪や街灯の問題について、生徒会のなかで意見を持ち寄って市にお願いに行くというようなこともできたらよい。</p>	<p>高校生の皆さんの柔軟で自由な発想による御意見は、よりよいまちづくりを進めていくために必要であり、日ごろ市政について考えていること、気がついたことなどをお寄せいただき、ぜひ市政に参加していただきたいと考えています。</p>
23	<p>翠星高校の米がGAP認証を受けた。東京オリンピックで翠星高校の米を使って欲しい。</p>	<p>2020年東京オリンピックで使用される食材は、国際規格のGAP認証が条件になるなどし、広く知られるようになってまいりました。生徒の皆さんには大きな自信と誇りになっているのではないかと思います。食材納入を考えているのであれば、相談いただき、どういう方法があるか検討したいと思っています。</p>

## 常任委員会での協議内容（平成30年12月分）

No	議会報告会での市民からの主な意見	議会報告会での担当班の回答	常任委員会での協議内容
1	<p>ビジターセンターの建設にあたっては、加賀笠間駅の利用が大きなウェイトを占めるので、駅をリニューアルしてバリアフリー化してほしい。</p> <p>（笠間地区振興協議会）</p>	<p>エレベーターを含めた加賀笠間駅のリニューアルとビジターセンター、西松任駅、白山総合車両所の4つが自民党与党のPTで協議されることになっている。市もめぐーるを含めた公共交通の体系を考えていこうということで、新たに協議会を設けている。</p>	<p>ビジターセンターにつきましては、今年度、内閣府の地方創生推進交付金を活用しながら、市におきまして基本計画・基本設計を進めているところです。今後、PTの御意見をいただきながら、計画の策定を進めてまいりたいと考えております。</p>
2	<p>白山市は地盤がよく水も豊富で交通の利便もあり、太平洋側の企業の代替地としてぜひとも議会としても力を入れてほしい。</p> <p>（笠間地区振興協議会）</p>	<p>白山市では既に企業誘致の場所がなく、企業誘致の工場造成の指定地を新しくしていかなければならないところだ。国道沿いを見ても、民間がかなり大きな造成をかけており、早く場所を決めて新たな工業団地の造成に入っていくことが大事だ。</p>	<p>現在、改定中であります都市計画マスタープランにて、各地域からの要望をお聞きし、検討を進めて行くとともに、並行して企業誘致も行ってまいりたいと考えています。</p>
3	<p>白山市のきれいな田園地帯の環境に適した計画性をもった工場誘致をしていただきたい。</p> <p>（笠間地区振興協議会）</p>	<p>企業誘致について、来年度からマスタープランの関係で執行部のほうが地区をまわりながら相談に入っていくと思っている。特に笠間地区は団地もあり、企業がいくつか順番待ちということも聞いている。企業誘致に適した場所を現在は調査中であると聞いている。</p>	
4	<p>簡易水道で繰り出し基準の見直しをするのか。水道単価を上げないようにしてほしいが、その辺の見通しはどうか。</p> <p>（笠間地区振興協議会）</p>	<p>料金体系は今のところ高くなるということはない。</p>	<p>営業活動の収支は黒字で推移しております、これまでと同様の取り扱いとなっております。</p>

5	<p>笠間公民館の横に忠魂碑があるがいずれ老朽化する。壊すだけでも何百万かかる。今は問題ではないかもしれないが、将来はそういうことがあるということを頭に入れておいてほしい。</p> <p>(笠間地区振興協議会)</p>	<p>忠霊顕彰会もあるので、御意見として承る。</p>	<p>白山市内の忠魂碑や戦没者慰霊碑などは、地元の町内会連合会や遺族会、奉賛会などが適正に維持管理を行っております。今後、各団体の事情により忠魂碑等の管理が困難となり、倒壊などによりまして市民に危険を及ぼすおそれがあれば、移設または撤去できないか検討してまいりたいと思っております。</p>
6	<p>10月8日にまちづくり塾が開催された。地区の発展など含めて予算化していくと思うが、3年から5年、もしかしたらそれ以上の期間を責任もってやらないとできないと思う。そういうことに対して議会と執行部との兼ね合いやフォローはどうなっているのか。</p> <p>(笠間地区振興協議会)</p>	<p>塾生に登録されると平成32年の3月いっぱい1年半近くの任期になると聞いている。市長を先頭に協働のまちづくりを訴えてきた流れの一環だと思っている。いま試行錯誤でスタートした段階だろうし、一期生の塾生の方々がどんなふうに学んで広がっていくのか注視している段階だ。</p>	<p>財政支援としての地域予算制度や、一括交付金のあり方、各々の地区の発展につながる制度設計につきましては、市民の皆様とともに、文字どおり市民協働で責任を持って検討してまいりたいと考えております。</p>
7	<p>SDGsは2030年までに目標を持ってやっっていこうということで、白山市は白山ろくの人口減少も結構大きくあると思う。30年先を見据えた未来都市づくりを考えていくように執行部にはしっかり言っていただきたい。</p> <p>(笠間地区振興協議会)</p>	<p>SDGsのようなものを柱に将来夢のもてる地域づくり、夢を住民が持っていただくことがベースだろうと思う。議会も執行部に対して、将来ビジョンを打ち立てて、地に足のついた計画を立てていくことを求めている。</p>	<p>SDGs未来都市計画において、白山手取川ジオパーク等の理念に基づき山間部において経済発展や豊かな生活を実現し、その成果を白山市全体に還元するサイクルの確立を目指すこととしています。2030年の将来人口については、各種人口減少対策に資する施策を複合的に推進します。</p>
8	<p>教職員の残業について、部活動の日を減らして残業が減ったということだが、時間外の中身をしっかりと調査して、事務作業を減らせるところを減らして子供と向き合う時間を確保できるようになればいいと思う。</p> <p>(笠間地区振興協議会)</p>	<p>部活動については中学校の残業の多くが部活動で、地域やスポーツ少年団、体協関係など学校の先生ではないところで頑張っている。学校の部活動だけでは限界があつて社会体育で補う部分は大きいと思う。</p>	<p>教職員の働き方改革にスポットが当たっていますが、適切な休養の設定はけがの防止や心身のリフレッシュにつながる効果もありますし、スポーツ医科学的にも休養を適切に取ることはトレーニングの効果を高めると言われていますので、御理解いただければと思います。</p>

9	<p>道の駅めぐみ白山はうまくいっているのか。売っている物もスーパーと変わらず、レストランにしても目立った物がない。ドッグランや遊具を増やすなど、ファミリーがくつろげる設備も必要ではないか。もっと市を挙げて手を加える覚悟が必要だと思う。</p> <p>(加賀野地区振興協議会)</p>	<p>いい施設なので多くの人に利用していただきたいと思っており、そのためには多くの人の意見を反映させ、よりよいものにしたいと考えている。</p>	<p>4月のオープン以来、11月には来場者が30万人を超える多くの皆様に御来場いただき、直売所でのお買い物やレストランを御利用いただいています。ドッグランや遊具の設置の件も検討してまいります。イベント開催や誘客のための広報活動などの支援に当たるとともに、お客様の御意見を取り入れた販売品やレストランメニューなどの改善を図り、利用者の増加に努めてまいります。</p>
10	<p>地下水は貴重な水源なので、地下水の保全を真剣に考えるという意味で、議会としても条例を制定するよう、市のほうに働きかけていただきたい。</p> <p>(加賀野地区振興協議会)</p>	<p>地下水は恵まれた資源ではあるが、限られた資源でもある。しっかりとコントロールしていくような、白山市独自の条例の制定に向けて、議会としても取り組んでいきたい。</p>	<p>地下水採取の分散化、井戸水位の常時監視を進めてきたところです。使用水量が多い場合は、積極的に工業用水道の利用を提案させていただくことで企業にも理解いただき、地下水の保全に努めてまいりたいと考えております。</p>
11	<p>国が農地を保全している方向にいかとうと非常に疑問がある。地域と地域の発展のためにも、農地をしっかりと保全していくことを議会としても市に注文をつけてほしい。</p> <p>(加賀野地区振興協議会)</p>	<p>農地の保全は都市計画にも関係し、圃場整備した農地は農業振興区域ということで、本来なら農地の開発や転用ができない区域になる。</p>	<p>農地保全については、地域実情も踏まえた中で、農業委員会、都市計画課、建築住宅課など関係する部署とも連携を図りながら、適正な優良農地の確保に努めてまいりたいと考えております。</p>
12	<p>はくさんタニタ健康倶楽部ポイント制度については、アドバルーンとしてはいいことだと思うが、市内にもいろんな団体があり、各地区でも高齢者の体操クラブなど頑張っている。健康の状態でもいろいろな人がいる。何でも一つにしないでいろんな角度で健康づくりとか予防をもう少し工夫してほしい。</p> <p>(加賀野地区振興協議会)</p>	<p>体の状況や年齢など違うのは当然で、市もタニタに限らずいろんな施策、事業を展開している。このタニタの取り組みについては、現在やっていることもあり、せっかく始めた事業なので広めていきたいということもあり承認した。議会としても何でもかんでもタニタとならないよう、監視していかないとけないと思っている。</p>	<p>はくさんタニタ健康倶楽部のポイント制度以外にも市民の方対象に健康講座、運動教室などへの参加や、健康診断を受診したときにポイントを付与する制度を検討したいと考えています。</p>

13①	<p>白山総合車両所の関係で国から予算がついて、市のほうからある程度、建てる物の発表もあったように聞いている。市にはプロジェクトチームができていますが、議員の皆さんはどのようにそのプロジェクトチームと接し、どのような質問をしているのか。</p> <p>(加賀野地区振興協議会)</p>	<p>車両所を活用して海外から観光客を入れて宣伝していこうということを含めて、ビジターセンターという話が出た。これは国の中で予算化されたことではなく、予算をつける前段階ということで理解をしていただきたい。</p>	<p>ビジターセンターの基本計画、基本設計については、地方創生推進交付金を活用いたしまして、現在、作業中でありますので公表できる状態ではありません。自民党PTにつきましても、昨年12月7日以降開催されておられません、このため建設主体、運営主体、費用負担のあり方これらについてもまだ決まっておりません。また、これに伴いまして、整備スケジュールにつきましても、定まらないという状況です。</p>
13②	<p>そういう状況の中で、いつごろ着手することになるのか。</p> <p>(加賀野地区振興協議会)</p>	<p>市としては費用をできればJRに負担していただきたいと思っている。まだ交渉中であるが、結論を先延ばしというふうには取り組んでいないので、出せる段階になれば報告したいと思っている。</p>	
14	<p>黒瀬町に野球場の敷地が確保されているが、4年間ほったらかしになっている。野球場はできないという話にもなっているが、今後はどうなるのか。</p> <p>(加賀野地区振興協議会)</p>	<p>松任駅北相木第2土地区画事業の計画も徐々に進んでいる状況であり、それが確定すれば野球場を建設するということになる。</p>	<p>松任駅北相木第二地区土地区画整理事業で廃止となる相木野球場の代がえ施設として整備する計画で、現在、地元と調整しながら来年度の組合設立に向け、鋭意努力しているところです。</p>